

報道関係各位

2026年5月11日

公益財団法人 日本テニス協会

公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団

2026年度 安藤財団グローバルチャレンジ Jr.テニスプロジェクト

～将来のスーパースターの発掘と育成に向けた支援～



主催	公益財団法人 日本テニス協会
後援	公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団
概要	<p>日本テニス界では、ここ10年、錦織圭選手や大坂なおみ選手がグランドスラムで活躍するなど、多くの日本人選手が世界の舞台で存在感を示してきました。</p> <p>こうした流れを一過性のものにとどめず、日本テニス界はさらなる発展段階として「テニス先進国」への変貌を目指しています。公益財団法人日本テニス協会では、世界ランキング100位以内に到達した日本人選手の成長プロセスを分析し、それを基盤とした「TOP100へのパスウェイ」の確立に取り組んでいます。</p> <p>このパスウェイを広く普及させることで、より多くの選手が世界へ挑戦できる環境を国内に整備し、「だれでも・どこからでも世界は目指せる」という理念のもと、「富士山プロジェクト」を推進しています。本プロジェクトは、日本テニス界の裾野を雄大な富士山のように広げ、国内外における「日本テニス」の存在感向上を目的としています。</p> <p>その一環として、将来有望なU11世代選手に対して、発掘・育成に重点を置いた「安藤財団グローバルチャレンジ Jr.テニス」を公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団の支援のもと、2023年度より開始しました。本取り組みを通じて、世界で活躍する次世代トッププレイヤーの育成を加速させ、日本テニス界のさらなる飛躍を目指してまいります。</p>
目的	<p>ジュニア時代から世界での活躍を意識し、トップアスリートとして求められる資質を身につけるため、国内外で活躍してきた超トップクラスのコーチによるオンコート指導だけでなく、オフコートにおいても「チャンピオン教育※」を通じて、将来のスーパースター発掘と育成体制の構築を目指して取り組んでいます。また海外遠征を通して、さらなるグローバルマインドと視野を育成していく取り組みを実施しています。</p>

	<p>※「チャンピオン教育」とは、真のチャンピオンを目指すために必要な要素（心・技・体・知・徳）をジュニア期から学び、TOP100 その先の TOP50、20、10、チャンピオン誕生の可能性を広げることを狙いとした取り組みです。具体的には「トッププレイヤーが持つマインド」「コンディショニング（栄養、睡眠、体力など）」「表現力」などを学ぶ研修の総称で、第2の錦織圭、大坂なおみの誕生を目指します。</p>																																								
<p>参加者</p>	<p>国内発掘キャンプ (1) 47 都道府県テニス協会の推薦を受けた小学校 5 年生以下の男女選手、計 94 名予定 (2) アジアとの国際交流として同世代の海外ジュニア選手若干名を当キャンプに招待 ※2025 年度キャンプでは、香港テニス協会から男女 6 名の選手が参加しました。</p>																																								
<p>2026 年度 実施 内容 (予定)</p>	<p>本事業では、将来有望なジュニア選手の発掘および育成を目的に、国内外でのプログラムを実施します。</p> <p>(1) 国内発掘キャンプ 兵庫・宮崎・東京の 3 会場において、年間 3 回の国内発掘キャンプを開催します。各キャンプ終了後には、海外派遣メンバーを選抜する最終選考キャンプを実施し、海外へ派遣する選手の選考を行います。</p> <p>(2) 海外派遣①（個人戦） 選抜された選手については、2026 年度参加選手を対象に、U12 国際大会（個人戦）への出場機会を提供します。派遣先としては、「IMG Academy Junior World Championships」を予定しています。</p> <p>(3) 海外派遣②（個人戦） また、過去の本プログラム参加選手および JTA 推薦選手を対象に、U14 国際大会（個人戦）への出場機会を提供します。基準に満たない場合には派遣を見送る場合があります。派遣先としては、「Les Petits As」や「Junior International Bolton」を予定しています。</p> <p>(4) 海外派遣（チーム戦）に向けた選抜キャンプ *実施は国内 さらに、2026 年度以降の参加選手および JTA 推薦選手を対象に、U12 国際大会（チーム戦）に向けた国内選抜キャンプを実施します。本キャンプは 2027 年 1 月から 3 月にかけて開催予定であり、選抜された選手は「ATF 12U Team Competition」への派遣を予定しています。</p> <p>本プログラムを通じて、ジュニア期から国際経験を積む機会を提供し、世界で活躍する次世代トップ選手の育成を推進してまいります。</p> <table border="1" data-bbox="264 1462 1377 2107"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> <th>会場 / 地域</th> <th>日程</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 国内キャンプ①</td> <td>発掘キャンプ</td> <td>兵庫県 ブルボンビーズドーム</td> <td>2026年5月22日～24日</td> <td>40名</td> </tr> <tr> <td>(1) 国内キャンプ②</td> <td>発掘キャンプ</td> <td>宮崎県 ひなたTENNIS PARK</td> <td>2026年6月12日～14日</td> <td>35名</td> </tr> <tr> <td>(1) 国内キャンプ③</td> <td>発掘キャンプ</td> <td>東京都 ナショナルトレーニングセンター (予定)</td> <td>2026年6月26日～28日</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td>(1) 国内キャンプ</td> <td>U12個人戦派遣 最終選考キャンプ</td> <td>東京 ナショナルトレーニングセンター (予定)</td> <td>2026年9月頃</td> <td>若干名</td> </tr> <tr> <td>(2) 海外派遣①</td> <td>U12個人戦</td> <td>アメリカ IMG Academy International Tennis Championship</td> <td>2026年11月頃</td> <td>若干名</td> </tr> <tr> <td>(3) 海外派遣②</td> <td>U14個人戦</td> <td>イギリス・フランス Les Petits As Junior International Bolton</td> <td>2027年1月頃</td> <td>若干名</td> </tr> <tr> <td>(4) 国内キャンプ</td> <td>U12チーム戦派遣 選抜キャンプ</td> <td>東京都 ナショナルトレーニングセンター (予定)</td> <td>2027年1～3月</td> <td>若干名</td> </tr> </tbody> </table>	区分	内容	会場 / 地域	日程	人数	(1) 国内キャンプ①	発掘キャンプ	兵庫県 ブルボンビーズドーム	2026年5月22日～24日	40名	(1) 国内キャンプ②	発掘キャンプ	宮崎県 ひなたTENNIS PARK	2026年6月12日～14日	35名	(1) 国内キャンプ③	発掘キャンプ	東京都 ナショナルトレーニングセンター (予定)	2026年6月26日～28日	19名	(1) 国内キャンプ	U12個人戦派遣 最終選考キャンプ	東京 ナショナルトレーニングセンター (予定)	2026年9月頃	若干名	(2) 海外派遣①	U12個人戦	アメリカ IMG Academy International Tennis Championship	2026年11月頃	若干名	(3) 海外派遣②	U14個人戦	イギリス・フランス Les Petits As Junior International Bolton	2027年1月頃	若干名	(4) 国内キャンプ	U12チーム戦派遣 選抜キャンプ	東京都 ナショナルトレーニングセンター (予定)	2027年1～3月	若干名
区分	内容	会場 / 地域	日程	人数																																					
(1) 国内キャンプ①	発掘キャンプ	兵庫県 ブルボンビーズドーム	2026年5月22日～24日	40名																																					
(1) 国内キャンプ②	発掘キャンプ	宮崎県 ひなたTENNIS PARK	2026年6月12日～14日	35名																																					
(1) 国内キャンプ③	発掘キャンプ	東京都 ナショナルトレーニングセンター (予定)	2026年6月26日～28日	19名																																					
(1) 国内キャンプ	U12個人戦派遣 最終選考キャンプ	東京 ナショナルトレーニングセンター (予定)	2026年9月頃	若干名																																					
(2) 海外派遣①	U12個人戦	アメリカ IMG Academy International Tennis Championship	2026年11月頃	若干名																																					
(3) 海外派遣②	U14個人戦	イギリス・フランス Les Petits As Junior International Bolton	2027年1月頃	若干名																																					
(4) 国内キャンプ	U12チーム戦派遣 選抜キャンプ	東京都 ナショナルトレーニングセンター (予定)	2027年1～3月	若干名																																					

【23 年度キャンプからの派遣選手が快挙】

安藤財団グローバルチャレンジ Jr.テニス 2023 年度参加生のオトリエ龍馬選手を、イギリス・ボルトンで開催された *Lexus Junior International Bolton*、ならびにフランス・タルブで開催された *Les Petits As* へ派遣しました。本遠征において、オトリエ選手は両大会で優勝を収め、世界にその実力を示しました。



特別派遣

2024 年、12 歳以下男子のカテゴリーにおいて、オトリエ龍馬選手が「全国選抜ジュニア」「全国小学生」「全日本ジュニア」の 3 大会すべてで優勝し、見事三冠を成し遂げました。

この快挙を受け、2024 年度（渡航は 2025 年 1 月）および 2025 年度（渡航は 2026 年 1 月）の 2 回にわたり、イギリス・ボルトンで開催された *Lexus Junior International Bolton*、ならびにフランス・タルブで開催された *Les Petits As* への特別派遣を実施いたしました。

なかでも *Les Petits As* は、ラファエル・ナダル、ロジャー・フェデラー、ノバク・ジョコビッチ、アンディ・マレーなど、数多くのトッププロが出場してきた、14 歳以下カテゴリーにおける世界最高峰の国際ジュニア大会として知られています。その歴史ある舞台において、オトリエ選手は日本男子として初の優勝を達成しました。

この特別派遣は、2026 年度においても、基準を満たした選手に対して実施をいたします。

オトリエ龍馬選手のコメント

最後まで、落ち着いて丁寧なプレーができ、積極的に攻撃的なプレーをしながらミスが減らせたことがとてもよかったと思います。*Lexus Junior International Bolton* と *Les Petits As* の 2 冠をすることができてとても嬉しいです。

これも、サポートしていただいた安藤財団の皆様、日本テニス協会の皆様、そして約 3 週間帯同してくれた岩見コーチ、家族、ホームコーチ、皆さんのサポートのおかげでここまでこれたと思います。これからも全力で努力し続け、もっと強くなります。本当にありがとうございました。これからも頑張ります！

世界で活躍してきたトップコーチよりコメントを頂きました！

※2025年度参加コーチ(一部抜粋)



本村 剛一さん

・全日本テニス選手権4回優勝(1999/2000/2002/2003)
・全豪オープン出場(2000/2003)

全国から集まった仲間やコーチとともに、普段とは異なる環境の中で多くの刺激を得られるのが「グロチャレ」です。

短い期間ではありますが、一緒に頑張っていきましょう！



浅越 しのぶさん

・全米オープンベスト8(2004)、シドニー・アテネ五輪出場
・世界ランキング シングルス 21位(2005)

今年も安藤財団様のご支援のもと、「グロチャレ」を開催できることとなりました。5年生のみなさんの中には、2泊3日のキャンプが初めてという方もいるかもしれません。レジェンドコーチ、トレーナー、様々な専門分野の講師をお招きしてテニスの技術向上はもちろん、人としての成長にもつながる貴重な機会となります。さまざまなことに積極的に挑戦し、充実した時間を過ごしてもらえれば嬉しいです。



中山 芳徳さん

・日本テニス協会強化本部ナショナルチーム女子ジュニアヘッドコーチ
・ワールドジュニア(14歳以下)女子代表監督

「グロチャレ」へようこそ！元トップ選手やナショナルコーチによるセミナーや指導を通じて、自分が目指す世界をより身近に感じてほしいと思います。

この経験が、みなさんの夢を具体的な目標へと変えるきっかけになるよう、コーチ・スタッフ一同、全力でサポートしていきます！

【公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団について】

安藤財団は、創設者・安藤百福（ももふく）の「食とスポーツは健康を支える両輪である」という理念のもと、青少年の健全な心身の育成と社会のウェルビーイング向上に取り組んでいます。スポーツ支援、自然体験活動、食文化振興、発明記念館運営、社会福祉の5つの事業を通じて多様な学びと成長の機会を提供するとともに、新たな社会課題にも対応しています。

[URL] <http://www.ando-zaidan.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

公益財団法人 日本テニス協会「安藤財団グローバルチャレンジJr.テニス」事務局
電話:03-6812-9271 FAX:03-6812-9275 E-mail: global_challenge@jta-tennis.or.jp

公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団事務局
E-mail: info-foundation@ando-zaidan.jp